

令和2年度事業報告書

相模原市立古淵デイサービスセンター

1) 令和2年目標と取り組み

1、利用者数を増やす

ホームページの中に開設したブログの定期更新
年4回の古淵新聞発行とケアマネージャーへの営業

2、プログラムの充実

社会的・身体的リハビリを目的にした外出機能訓練
看護師による個別機能訓練・口腔機能訓練
認知症プログラム
職員の伴奏で懐メロなどを歌う歌声喫茶
レクリエーション
コグニサイズ
ボランティアさんの活動
保育園児との交流

3、地域の方々との交流の機会を増やす

地域の皆様と一緒に活動する支援バザー
毎月1回地域の方向けの体操・コグニサイズ教室

2) 取り組みに対する報告

- 1、 ブログの更新・新聞の発行は継続して行うことが出来た。年4回の発行した新聞は毎発行時に3～5部を125の支援事業所へ送り続けていることも継続出来た。それまで関わりのなかったケアマネージャーから、「いつも新聞見えています、畑仕事ができるということで通わせたい利用者がいるので古淵さんがいいのではと思って」と新規依頼があった。

このように新聞の効果が他のケースでも見られ始めてきている。ホームページ上のブログも見て下さっているケアマネージャー・ご家族他の方々から感想を頂いたりすることからも活動内容を公開できることでよい印象を持って頂けていると感じる。

令和2年度は新しく「こぶデイチャンネル」という名前でユーチューブを開設した。毎年、敬老会ではご利用者全員の笑顔の写真や活動風景を動画にして流しながら職員が合唱して感謝の気持ちを伝えるセレモニーを行っているが、この動画を介護ウィークの期間限定でユーチューブにアップした。2月に実施した支援バザーの様子を現在もアップしている。これらを見た地域の方々から連絡を頂いたりした。

- 2、 社会的・身体的リハビリは社会性の復帰と歩行訓練を兼ねて出かけている企画であったが、新型コロナウイルス感染症により実施が困難になっていた。緊急事態宣言もあり、普段の生活の中でも活動量がかなり減ってしまい、機能低下さらには気持ちの低下が高齢者の中には見られるようになっていた。「せめて目の前にあるコンビニくらい行けないの？」というご利用者の声上がり、検討した結果、アンケートを取り緊急事態宣言解除に合わ

せて「コンビニ買い物ツアー」を開催した。2～3人のグループに分かれマスクをしてコンビニまで歩いて行き、欲しいものや足りなかったものを選んで買う。商品を見て回るだけで満足している人もいるが建物の外に出かけて行くことの解放感を十分に味わっていた。賛否両論ありつつも各家庭で決定して頂いた中での実施であったが満足感が全体に広がった企画となった。

看護師による個別機能訓練・口腔機能訓練や認知症プログラムは引き続き実施出来た。

また、歌声喫茶は伴奏がつくことでどんなレベルの方でも楽しく参加できるよいプログラムとなっていた。

ボランティアさんの活動は中止のままであった。

毎月実施している、園児との交流も出来なかったが、敬老会に合わせて園児からおめでとうのメッセージと歌やダンスのビデオが届いた。卒園式の前には、ご利用者が作ったランチョンマットにメッセージを添えたプレゼントを渡すために出かけて行き、園庭で園児と過ごせる楽しい時間を持つことが出来た。

- 3、 地域の皆様との社会貢献活動として実施してきた作品展・支援バザーは昨年度中止としたが、今年度については、イオンのパブリックスペースを借りて開催することが出来た。
今年度は地域の方向けの体操・コグニサイズ教室を企画していたが実施出来なかった。

3) 職員配置・営業日・休業日は予定通り

4) 職員研修・市営住宅住人との共同通報避難消火訓練は下記の通り、予定通り実施

実施月	内容等
4月	倫理規定
	身体拘束
	高齢者虐待
	個人情報保護
	プライバシー保護
5月	事故発生の予防・再発防止
	リスクマネジメント
	事故の発生・緊急時の対応（AED含む）
	事故ヒヤリハット事例検討
6月	認知症についてとそのケア
9月	通報・避難・消火合同訓練・非常災害時対応
10月	食中毒・感染症発生の予防及び蔓延防止
	食中毒・感染症発生・ヒヤリハット事例
2月	法令遵守
3月	通報・避難・消火合同訓練

5) 年間活動

8月	コンビニ外出機能訓練
9月	敬老会（パン作り・セレモニー）
10月	コンビニ外出機能訓練
11月	運動会
12月	クリスマス会
2月	支援ハザー

6) R2 利用者状況

月	営業日（日）		一日あたりの 利用者平均（人）		登録者数（人）		延べ人数（人）		中重度（％）	
	R1	R2	R1	R2	R1	R2	R1	R2	R1	R2
4	26	22	12.8	14.0	39	38	334	308	47	45
5	27	21	14.3	15.0	39	37	386	317	48	38
6	20	22	16.2	15.0	40	38	324	331	45	37
7	23	23	15.6	15.4	41	42	359	355	42	35
8	22	21	17.5	17.6	42	44	385	370	41	39
9	21	22	17.5	17.7	45	46	367	391	36	39
10	23	22	17.1	20.1	44	50	394	443	37	36
11	21	21	16.5	21.0	40	53	347	441	38	32
12	20	20	15.1	21.3	40	53	301	426	39	32
1	20	20	16.2	20.7	40	51	323	415	41	32
2	20	20	15.9	22.0	42	52	317	441	38	31
3	22	23	14.1	22.6	38	55	311	522	41	31
合計	265	257	15.7	18.4	490	559	4148	4760	41	35

施設管理計画

定められた施設等の維持管理の他、法人が委託する管理会社の月次点検等、計画通り実施。

保守・管理名	事業計画		実施内容	実施日
	実施回数	実施月		
日常清掃業務	開所日	通年	床の掃き清掃、ごみ入れ処理等	開所日
定期清掃業務	1回/年	9月	受水槽清掃	9月13日
定期清掃業務	2回/年	8月・12月	害虫駆除	8月12日 12月9日
定期清掃業務	1回/年	12月	ワックス清掃・カーペットクリーニング	12月31日
機械警備業務	随時	—	遠隔集中監視警備・機械の点検等	365日
自動扉設備保守点検業務	3回/年	7. 1 1. 3月	ドアエンジン装置点検	7月22日・ 11月20日・ 3月23日
自家用電気工作物保安管理業務	6回/年	5. 7. 9. 1 1. 3月	月次・年次点検	5月12日・7月 7日・9月16 日・11月18 日・3月5日
電話設備等保守点検業務	2回/年	9. 3月	主装置・電話機点検 トイレ呼び出し設備点検	9月28日・3月 11日
空調設備保守点検業務	2回/年	6. 10月	空調室内外機、加湿器点検	6月21日・10 月4日
真空式温水機保守点検業務	3回/年	7. 1 1. 3月	本体・バーナー・制御・安全装置 他点検	7月13日・11 月24日・3月1 9日
浴槽循環ろ過器保守点検業務	2回/年	10. 3月	汎用ポンプ・水中ポンプ・送 風・・・自動の残塩計点検、配管清 掃	10月16日・3 月8日
給排水循環ポンプ保守点検業務	2回/年	9. 3月	汎用ポンプ・水中ポンプ・送風機 他点検	9月13日・3月 2日
床暖房機器点検業務	2回/年	11. 3月	配管・水温検査	11月19日・3 月10日
一般廃棄物処理業務	月・水・金	通年	廃棄物の収集処理	月・水・金

衛生管理業務衛生浴槽 水水質検査	2回/年	9. 3月	レジオネラ衛生検査	9月11日・3月 10日
パソコンメンテナンス		随時	機器点検・セキュリティ管理	
賠償責任保険加入		通年	保険加入	加入中

※消防設備点検は住宅課の指定管理者との契約

古淵デイサービスセンター拠点区分 資金収支計算書

第一号第四様式

(自) 2020年4月1日 (至) 2021年3月31日

(第十七条第四項関係)

法人名 : 社会福祉法人 たけのうち福祉会

(単位 : 円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入	介護保険事業収入	49,600,000	51,703,914	△ 2,103,914
		居宅介護料収入	45,700,000	47,854,224	△ 2,154,224
		(介護報酬収入)	40,600,000	42,642,708	△ 2,042,708
		介護報酬収入	40,600,000	42,429,513	△ 1,829,513
		介護予防報酬収入		213,195	△ 213,195
		(利用者負担金収入)	5,100,000	5,211,516	△ 111,516
		介護負担金収入(公費)		22,998	△ 22,998
		介護負担金収入(一般)	5,100,000	5,188,518	△ 88,518
		利用者等利用料収入	3,900,000	3,849,690	50,310
		食費収入(一般)	3,900,000	3,839,240	60,760
		その他の利用料収入		10,450	△ 10,450
		受取利息配当金収入	1,000	907	93
		受取利息配当金収入	1,000	907	93
		その他の収入	1,920,000	1,918,720	1,280
		利用者等外給食費収入	220,000	231,400	△ 11,400
		雑収入	1,700,000	1,687,320	12,680
		事業活動収入計(1)	51,521,000	53,623,541	△ 2,102,541

古淵デイサービスセンター拠点区分 資金収支計算書

第一号第四様式

(自) 2020年4月1日 (至) 2021年3月31日

(第十七条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 たけのうち福祉会

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	人件費支出	40,250,000	39,034,075	1,215,925	
	職員給料支出	17,800,000	17,560,632	239,368	
	職員俸給支出	12,500,000	12,120,000	380,000	
	職員諸手当支出	5,300,000	5,440,632	△ 140,632	
	職員賞与支出	5,700,000	5,355,900	344,100	
	非常勤職員給与支出	12,700,000	12,329,428	370,572	
	退職給付支出	50,000	44,500	5,500	
	法定福利費支出	4,000,000	3,743,615	256,385	
	事業費支出	6,840,000	6,690,733	149,267	
	給食費支出	1,800,000	1,593,207	206,793	
	保健衛生費支出	70,000	27,990	42,010	
	医療費支出	10,000		10,000	
	水道光熱費支出	2,800,000	2,814,973	△ 14,973	
	燃料費支出	280,000	231,583	48,417	
	消耗器具備品費支出	1,700,000	2,009,560	△ 309,560	
	保険料支出	150,000		150,000	
	雑支出	30,000	13,420	16,580	
	事務費支出	3,911,000	4,270,804	△ 359,804	
	福利厚生費支出	140,000	101,086	38,914	
	旅費交通費支出	20,000	5,600	14,400	
	研修研究費支出	50,000		50,000	
	事務消耗品費支出	11,000	309,210	△ 298,210	
	印刷製本費支出	10,000	1,650	8,350	
	修繕費支出	800,000	818,246	△ 18,246	
	通信運搬費支出	400,000	374,722	25,278	
	広報費支出	200,000	163,900	36,100	
	業務委託費支出	1,200,000	1,815,285	△ 615,285	
	手数料支出	130,000	137,885	△ 7,885	
	保険料支出	150,000	240,510	△ 90,510	
	租税公課支出	20,000	11,700	8,300	
	保守料支出	700,000	241,010	458,990	
	諸会費支出	80,000	50,000	30,000	
	その他の支出	220,000	196,913	23,087	
	利用者等外給食費支出	220,000	196,913	23,087	
	事業活動支出計(2)	51,221,000	50,192,525	1,028,475	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	300,000	3,431,016	△ 3,131,016	
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出				
	施設整備等支出計(5)	0	0	0	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
その他の活動による収支	収入				
	その他の活動収入計(7)	0	0	0	
	支出				
	積立資産支出	300,000	352,500	△ 52,500	
	退職給付引当資産支出	300,000	352,500	△ 52,500	
	その他の活動支出計(8)	300,000	352,500	△ 52,500	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 300,000	△ 352,500	52,500	

古淵デイサービスセンター拠点区分 資金収支計算書

第一号第四様式

(自) 2020年4月1日 (至) 2021年3月31日

(第十七条第四項関係)

法人名 : 社会福祉法人 たけのうち福祉会

(単位 : 円)

勘定科目	予算 (A)	決算 (B)	差異 (A)-(B)	備考
予備費支出(10)				
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	3,078,516	△ 3,078,516	

前期末支払資金残高(12)	49,892,439	49,892,439	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	49,892,439	52,970,955	△ 3,078,516	

※本様式は、勘定科目の小区分までを記載し、必要のない勘定科目は省略することができるものとする。

※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、小区分については適当な科目を追加できるものとする。なお、小区分を更に区分する必要がある場合には、小区分の下に適当な科目を設けて処理することができるものとする。